

施策評価調書(1)

評価対象年度 30年度

めざす姿	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち”
施策名	1 市民が元気に活動するための環境づくり
施策関係課	(市民生活部)自治振興課・協働推進課・芝支所・川口駅前行政センター／(環境部)朝日環境センター

●施策の基本方針(目標)

市民の自発的な活動を促すとともに、それらの活動の成果を地域にも還元できるような環境づくりを進め、市民の手で地域全体が元気になるようなまちをめざします。

●目標指標

指標①	名称	この施策の推進が図られていると感じる人の割合(市民意識調査)			単位	%	指標の種別	成果
	目標値	現状値を上回る(平成32年度)		現状値	32.6(平成27年度)		達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
	実績値	32.8	34.4	30.5				
	名称	町会・自治会加入率			単位	%	指標の種別	結果
指標②	目標値	65(平成32年度)		現状値	63.8(平成26年度)		達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
	実績値	62.1	60.8	59.7				
	名称	NPO法人・ボランティア団体数			単位	団体	指標の種別	結果
	指標③	目標値	550(平成32年度)		現状値	410(平成26年度)		達成状況
年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
実績値		373	395	387				
名称					単位		指標の種別	
指標④		目標値			現状値			達成状況
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
	実績値							
	名称				単位		指標の種別	
	指標⑤	目標値			現状値			達成状況
年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
実績値								

*「達成状況」: 目標年度に判定します。(目標値達成を「達成」、目標値未達を「未達成」)

事業額	(単位:千円)	平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度計画額
	事業費	227,070	193,000	322,036	208,332	207,013
	概算人件費	102,110	119,276	118,198	115,275	115,275
	総事業費	329,180	312,276	440,234	323,607	322,288

*前年度に「完了」「休止」「廃止」となった事業額についても合算されています。

総合評価	評価結果	単位施策ごとの評価結果			総合評価の区分
	B	単位施策① 51	単位施策② 53	単位施策③	結果(平均値)が55以上:A 結果(平均値)が50以上55未満:B 結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	結果(平均値)	
	C			52.0	

施策評価調書(2)

評価対象年度 30年度

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位:千円)

① 地縁活動(町会・自治会など)の支援									
事業コード	事業名称	担当課	平成28年度 事業費 (決算額)	平成29年度 事業費 (決算額)	平成30年度 事業費 (決算額)	令和元年度 事業費 (予算額)	令和2年度 事業費 (計画額)	平成 30年度 の 総評価	令和 元年度 の実施 方向性
			概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
61100101	自治振興事業	市民生活部 自治振興課	28,378	27,811	27,858	28,356	28,351	60	現状維持 で実施
			4,592	6,240	4,661	4,661	4,661		
61100201	市表彰関係事業	市民生活部 自治振興課	1,943	2,351	1,574	2,361	2,361	54	現状維持 で実施
			2,460	2,340	2,291	2,291	2,291		
61100301	新春交礼会事業	市民生活部 自治振興課	8,871	8,760	9,038	10,463	10,463	53	現状維持 で実施
			2,050	1,950	1,896	1,896	1,896		
61100403	たたら祭り実行委員会 交付金	市民生活部 自治振興課	20,000	20,000	30,000	20,000	20,000	54	縮小して 実施
			6,560	5,850	5,925	5,925	5,925		
61100501	町会会館建築事業等 補助金	市民生活部 自治振興課	30,561	37,174	24,455	33,000	33,000	52	現状維持 で実施
			1,886	546	1,343	1,343	1,343		
61100601	コミュニティ推進事業	市民生活部 自治振興課	8,461	8,361	6,363	8,715	8,715	60	現状維持 で実施
			5,494	4,368	3,555	3,555	3,555		
61100701	市民ふれあい祭 り実行委員会交付金	市民生活部 自治振興課	1,000	0	1,000	1,000	1,000	34	現状維持 で実施
			1,886	1,950	2,370	2,370	2,370		
61100801	コミュニティセンター 指定管理者管理運営費	市民生活部 自治振興課	1,326	1,347	1,390	1,500	1,500	44	現状維持 で実施
			1,886	1,794	1,027	1,027	1,027		
61100831	集会所施設管理費	市民生活部 自治振興課	9,723	8,684	7,217	—	—	43	現状維持 で実施
			0	1,950	948	—	—		
61100851	鳩ヶ谷コミュニティ センター施設管理費	市民生活部 自治振興課	4,173	5,209	5,254	6,432	6,432	52	現状維持 で実施
			0	15,736	15,511	15,511	15,511		
61100901	地域コミュニティ活動 活性化事業補助金	市民生活部 自治振興課	13,111	12,640	13,493	15,625	15,625	50	拡充して 実施
			1,476	1,638	1,422	1,422	1,422		
61101001	マンションコミュニティ 支援事業	市民生活部 協働推進課	320	300	300	300	300	48	効率化して 実施
			656	546	553	553	553		
61101103	市民ホール 施設維持補修費	市民生活部 芝支所	62,345	20,912	155,306	37,728	37,728	53	現状維持 で実施
			2,952	2,808	2,844	2,844	2,844		
61101111	市民ホール施設運営費	市民生活部 芝支所	17,844	20,490	20,830	21,328	21,328	46	現状維持 で実施
			19,782	21,484	31,271	31,271	31,271		
61101201	川口駅前市民ホール 指定管理者管理運営費	市民生活部 川口駅前行政センター	4,982	4,481	3,990	3,546	3,091	56	現状維持 で実施
			738	702	711	711	711		
61101301	コミュニティセンター 指定管理者管理運営費	環境部 朝日環境センター	1,581	1,575	1,599	1,679	1,694	52	現状維持 で実施
			820	780	790	790	790		

② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援									
事業コード	事業名称	担当課	平成28年度 事業費 (決算額)	平成29年度 事業費 (決算額)	平成30年度 事業費 (決算額)	令和元年度 事業費 (予算額)	令和2年度 事業費 (計画額)	平成 30年度 の 総評価	令和 元年度 の実施 方向性
			概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
61200051	市民パートナー ステーション施設管理費	市民生活部 協働推進課	8,558	9,406	8,777	11,896	11,022	58	現状維持 で実施
			26,240	27,300	27,650	27,650	27,650		
61200101	盛人大学事業	市民生活部 協働推進課	3,893	3,499	3,592	4,403	4,403	48	効率化して 実施
			22,632	21,294	13,430	11,455	11,455		

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61100101	事業名称	自治振興事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110	新規・継続
					継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会加入者	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	住みよい地域づくりのためにコミュニティ組織の充実と推進を図る	市民の自治活動及びコミュニティ事業に関すること 町会・自治会等住民組織の振興に関すること	
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) ・広報活動報償金を231町会・自治会に交付 ・感謝状を215人(82町会・自治会)に贈呈	主な実績	
		項目	実績
事業の成果 【定性的評価】	地域におけるコミュニティ組織の充実、及びコミュニティ活動の推進が図れた		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計		02款		01項		20目		002細目		01細々目		自治振興事業	
年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度					
予算額(A)	29,195		28,587		28,620		28,356		28,351					
決算額(B)=(C)+(D)	28,378		27,811		27,858									
財源※	特定財源(C)		6		6		5		5					
	一般財源(D)		28,372		27,805		27,853		28,351					
概算人件費(E)		4,592		6,240		4,661		4,661		4,661		4,661		
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.56	0.00	0.80	0.00	0.59	0.00	0.59	0.00	0.59	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		32,970		34,051		32,519		33,017		33,012				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待以上	15 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
60 /60	特になし	元年度	現状維持で実施
		2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61100201	事業名称	市表彰関係事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市表彰規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	川口市表彰規則に基づく表彰対象者	同左		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	自治の振興と公益福祉の増進に貢献した者を表彰する	表彰式を開催し、表彰状及び記念品を贈呈する		
30年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	11月10日に川口市表彰式典を開催し、表彰状及び記念品を贈呈した	項目	実績	単位
		平成30年度 功労表彰		2 名
		平成30年度 一般表彰		82 名
事業の成果【定性的評価】	市政功労者計84名を表彰した。			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	02細々目	市表彰関係事業			
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
予算額(A)	2,426	2,946		2,978		2,361		2,361		
決算額(B)=(C)+(D)	1,943	2,351		1,574						
財源※	特定財源(C)	0		0		0				
	一般財源(D)	1,943	2,351		1,574		2,361			
概算人件費(E)	2,460	2,340		2,291		2,291		2,291		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.30	0.00	0.30	0.00	0.29	0.00	0.29	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	4,403	4,691		3,865		4,652		4,652		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	表彰対象者となる者を漏れなく抽出するため、各部署に対し、表彰対象者の十分な確認と推薦を促す	元年度	現状維持で実施
		2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61100301	事業名称	新春交礼会事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110	新規・継続
					継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会加入者及び企業・団体等	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	新年の祝い行事	市民、各種団体等が一同に会して新年を祝い交歓する	
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	1月6日に新春交礼会を開催した	項目	実績 単位
		平成31年新春交礼会申込者	2,756 名
		平成31年新春交礼会来場者	1,475 名
事業の成果 【定性的評価】	市民・各種団体等に対し、市の施策を伝えるとともに、交流の場を設けることで、市全体の連携強化と一体感の醸成が図れた		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	03細々目	新春交礼会事業				
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度				
予算額(A)	10,078	9,831		9,901		10,463	10,463				
決算額(B)=(C)+(D)	8,871	8,760		9,038							
財源※	特定財源(C)	5,606	5,498		5,512		6,000				
	一般財源(D)	3,265	3,262		3,526		4,463				
概算人件費(E)	2,050	1,950		1,896		1,896	1,896				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.25	0.00	0.25	0.00	0.24	0.00	0.24	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	10,921	10,710		10,934		12,359	12,359				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	12 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
53 /60	申込者が減少傾向にあり、申込者を増加させる方法を検討する必要がある。	元年度	現状維持で実施
		2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61100403	事業名称	たたら祭り実行委員会交付金	事業区分	主要な事業 その他
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先 258-1110	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市たたら祭り実行委員会交付金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	川口市たたら祭り実行委員会	来場者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	たたら祭り運営の支援	たたら祭り開催のための補助金交付	
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	川口市たたら祭り実行委員会に対し、補助金を交付した	項目	実績 単位
事業の成果 【定性的評価】	第40回の記念開催で例年に増してたたら祭りの内容が充実され、祭りを通して市民のコミュニティの形成とふるさと意識の高揚が図られた。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	来場者数			指標・目標値の 説明(算定式)	たたら祭り 実施2日間の来場者数				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
	実績値・達成状況	280,000	—	295,000	—	310,000	—			
指標②	名称				指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	04細々目	たたら祭り実行委員会交付金			
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
予算額(A)	20,000	20,000		30,000		20,000		20,000		
決算額(B)=(C)+(D)	20,000	20,000		30,000						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	20,000		20,000		30,000		20,000		
概算人件費(E)	6,560		5,850		5,925		5,925		5,925	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.80	0.00	0.75	0.00	0.75	0.00	0.75	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	26,560		25,850		35,925		25,925		25,925	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	特になし	元年度	縮小して実施
		2年度	休止
		3年度	縮小して実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 30年度

事業コード	61100501	事業名称	町会会館建築事業等補助金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110	新規・継続
					継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市町会会館建築事業等補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	町会・自治会	同左		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	コミュニティ活動の拠点となる町会会館を整備することにより、コミュニティ活動の推進を図るため	町会・自治会の所有する会館の建築事業等に対する補助金の交付		
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	・町会・自治会が行う会館の新築及び修繕に対する補助金の交付	項目	実績	単位
		新築		2 件
		修繕		1 件
事業の成果 【定性的評価】	3町会・自治会に対し合計24,455,000円の補助金を交付した。コミュニティ活動の拠点となる町会会館の整備に対し補助し、地域社会における市民の自治と連帯の意識を高め、コミュニティづくりの推進に寄与した			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	05細々目	町会会館建築事業等補助金			
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
予算額(A)	35,000	39,000	29,000	33,000	33,000					
決算額(B)=(C)+(D)	30,561	37,174	24,455							
財源※	特定財源(C)	0	10,000	10,000	10,000					
	一般財源(D)	30,561	27,174	14,455	23,000					
概算人件費(E)	1,886	546	1,343	1,343	1,343		1,343			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.23	0.00	0.07	0.00	0.17	0.00	0.17	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	32,447	37,720	25,798	34,343	34,343					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性
52 /60	特になし	元年度 現状維持で実施 2年度 現状維持で実施 3年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 30年度

事業コード	61100601	事業名称	コミュニティ推進事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	コミュニティ事業の活動の支援	コミュニティ活動補償制度、公共的活動における事故傷害見舞金、事業助成金等	
30年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
		項目	実績
		コミュニティ事業助成金	2 件
		コミュニティ活動補償制度(事故件数)	6 件
コミュニティ活動補償制度(支払件数)	6 件		
事業の成果【定性的評価】	地域コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与した		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	06細々目	コミュニティ推進事業			
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度			
予算額(A)	9,525	8,825		9,614		8,715	8,715			
決算額(B)=(C)+(D)	8,461	8,361		6,363						
財源※	特定財源(C)	6,700	6,300		4,400		5,900			
	一般財源(D)	1,761	2,061		1,963		2,815			
概算人件費(E)	5,494	4,368		3,555		3,555	3,555			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.67	0.00	0.56	0.00	0.45	0.00	0.45	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	13,955	12,729		9,918		12,270	12,270			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待以上	15 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
60 /60	特になし	元年度	現状維持で実施
		2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61100701	事業名称	市民ふれあい祭り実行委員会交付金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先 258-1110	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	市民ふれあい祭り実行委員会交付金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民ふれあい祭り実行委員会	来場者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	荒川ふれあいまつり運営の支援	荒川ふれあいまつり開催のための補助金交付		
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	市民ふれあい祭り実行委員会に対し、補助金を交付した	項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	荒川ふれあいまつりの内容が充実され、祭りを通して緑と水・自然の大切さや郷土愛の意識の高揚が図られた。			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	来場者数			指標・目標値の 説明(算定式)	市民ふれあい祭り 来場者数				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
	実績値・達成状況	45,000	—	中止	—	30,000	—			
指標②	名称				指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	07細々目	市民ふれあい祭り実行委員会交付金			
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
予算額(A)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000					
決算額(B)=(C)+(D)	1,000	0	1,000							
財源※	特定財源(C)	0	0	0	0					
	一般財源(D)	1,000	0	1,000	1,000					
概算人件費(E)	1,886	1,950	2,370	2,370						
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.23	0.00	0.25	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	2,886	1,950	3,370	3,370						

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	11 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	5 /15
	市関与の必要性	不明			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	不明	
効率性	コストに対する成果	不明	3 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
34 /60	特になし	元年度	現状維持で実施	
		2年度	現状維持で実施	
		3年度	現状維持で実施	

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61100801	事業名称	コミュニティセンター指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 19 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市コミュニティセンター設置及び管理条例

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	芝コミュニティ委員会	施設利用者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	芝コミュニティセンターの施設管理	芝コミュニティセンターの維持管理及び施設修繕等		
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 指定管理者制度のもと、芝コミュニティセンターの管理運営を芝コミュニティ委員会に委託した	主な実績		
		項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	事故等問題なく運営できた			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	09細々目	コミュニティセンター指定管理者管理運営費			
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度			
予算額(A)	1,500	1,500		1,500		1,500	1,500			
決算額(B)=(C)+(D)	1,326	1,347		1,390						
財源※	特定財源(C)	0		0		0	0			
	一般財源(D)	1,326	1,347		1,390		1,500	1,500		
概算人件費(E)	1,886	1,794		1,027		1,027	1,027			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.23	0.00	0.23	0.00	0.13	0.00	0.13	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	3,212	3,141		2,417		2,527	2,527			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待以上	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	不明	7 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	11 /15
	業務プロセス改善	行わなかった			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行わなかった	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
44 /60	特になし	元年度	現状維持で実施
		2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61100831	事業名称	集会所施設管理費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	集会所	施設利用者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	鳩ヶ谷区域内16ヶ所の集会所の施設管理	鳩ヶ谷集会所の維持管理及び施設修繕		
30年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) ・集会所の修繕、備品購入 ・除草委託、清掃委託、管理業務委託等	主な実績		
		項目	実績	単位
事業の成果【定性的評価】	特になし			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	10細々目	集会所施設管理費			
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
予算額(A)	10,280	9,350		8,084		—		—		
決算額(B)=(C)+(D)	9,723	8,684		7,217						
財源※	特定財源(C)	1,414	1,385		1,452		—		—	
	一般財源(D)	8,309	7,299		5,765		—		—	
概算人件費(E)	0	1,950		948		—		—		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.00	0.00	0.25	0.00	0.12	0.00	—	—
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	9,723	10,634		8,165		—		—		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	11 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	6 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
43 /60	経年劣化による建物の老朽化が進んでおり、今後の集会所のあり方を検討していく必要がある。 次年度より施設管理を鳩ヶ谷支所が行う。	元年度	現状維持で実施
		2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61100851	事業名称	鳩ヶ谷コミュニティセンター施設管理費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	鳩ヶ谷コミュニティセンター	施設利用者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	鳩ヶ谷コミュニティセンターの施設管理	鳩ヶ谷コミュニティセンターの維持管理、施設修繕		
30年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) ・施設修繕 ・警備業務委託、管理及び清掃業務委託等	主な実績		
		項目	実績	単位
事業の成果【定性的評価】	特になし			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	11細々目	鳩ヶ谷コミュニティセンター施設管理費				
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度				
予算額(A)	4,530	5,940		5,459		6,432	6,432				
決算額(B)=(C)+(D)	4,173	5,209		5,254							
財源※	特定財源(C)	327	366		357		395				
	一般財源(D)	3,846	4,843		4,897		6,037				
概算人件費(E)	0	15,736		15,511		15,511	15,511				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.00	0.00	0.12	4.00	0.09	4.00	0.09	4.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	4,173	20,945		20,765		21,943	21,943				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性
52 /60	特になし	元年度 現状維持で実施 2年度 現状維持で実施 3年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61100901	事業名称	地域コミュニティ活動活性化事業補助金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110	新規・継続
					継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 26 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市地域コミュニティ活動活性化事業補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	地区連合町会	町会・自治会	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	地区連合町会が、協働及び共助の理念に基づき、住みよい地域づくりを目的として行う公共・公益的な地域コミュニティ活動事業の推進を図るもの	コミュニティ事業に要する経費に対する補助	
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	地区連合町会の実施した事業に対して、補助金を交付した	項目	実績 単位
事業の成果 【定性的評価】	19地区連合町会の実施した事業に対して、補助金を交付した		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	12細々目	地域コミュニティ活動活性化事業補助金			
年度	平成28年度	平成29年度			平成30年度		令和元年度		令和2年度	
予算額(A)	14,625	14,625			14,625		15,625		15,625	
決算額(B)=(C)+(D)	13,111	12,640			13,493					
財源※	特定財源(C)	0			0		0			
	一般財源(D)	13,111	12,640			13,493		15,625		
概算人件費(E)	1,476	1,638			1,422		1,422		1,422	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.18	0.00	0.21	0.00	0.18	0.00	0.18	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	14,587	14,278			14,915		17,047		17,047	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
50 /60	地区連合町会での事業以外に、町会・自治会単位での加入促進活動に対する補助制度を充実し、活性化につなげる。	元年度	拡充して実施
		2年度	拡充して実施
		3年度	拡充して実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	30年度
--------	------

事業コード	61101001	事業名称	マンションコミュニティ支援事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	227-7633(#61-2903)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 22 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市協働推進条例、川口市マンションコミュニティ連絡協議会補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	マンション居住者・居住予定者	市民等		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)		
	マンションコミュニティにおける管理上の問題、日常生活での問題についての相談の機会を設けることで、町会、自治会を基盤とするコミュニティ形成の活性化を図る。	川口市マンションコミュニティ連絡協議会に補助金を30万円交付し、マンションコミュニティに関するセミナーや会員交流会などを実施。また、年に2回会報を発行し、情報提供を行っている。		
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	ベランダ菜園(5月、9月)、セミナー(7月)、情報交換会(9月、11月3日)、フォーラム(2月)、会員交換会:年6回(偶数月)、定例会:年11回、会報による情報提供	項目	実績	単位
		ベランダ菜園参加者	48	人
	マンション管理セミナー参加者	25	人	
	マンションフォーラム参加者	33	人	
事業の成果 【定性的評価】	マンション管理における知識の周知やマンションが抱える問題点(高齢化、民泊、防災)に関する情報提供を通じて、マンションコミュニティの形成に寄与した。			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	各種セミナー等の参加者			指標・目標値の説明(算定式)	実施したセミナー等の参加者数において、過去3年間の参加者数の平均値を指標として、今年度の実績を評価する。				
	単位	人	指標の種別	活動						
	目標値	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
	実績値・達成状況	87		87		87		89		89
	実績値	64	未達成	104	達成	106	達成			
指標②	名称	会報による情報提供件数			指標・目標値の説明(算定式)	年間に1500件の情報提供を目標値として設定。				
	単位	件	指標の種別	結果						
	目標値	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
	実績値・達成状況	-		-		1,500		0		0
	実績値	-	未達成	-	未達成	1,400	未達成			

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款		01項	31目	003細目	01細々目	マンションコミュニティ支援事業		
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
予算額(A)	380	360		300		300		300		
決算額(B)=(C)+(D)	320	300		300		300		300		
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	320		300		300		300		
概算人件費(E)	656		546		553		553		553	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.08	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	976		846		853		853		853	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	13 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
48 /60	市の体制が、マンションに係るセクションに分かれている。庁内で連携を図り、調整の場を設け、他部署との協働の可否を確認しながら、マンション施策の効率化を図っていく。	元年度	効率化して実施
		2年度	効率化して実施
		3年度	効率化して実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 30年度

事業コード	61101103	事業名称	市民ホール施設維持補修費	事業区分	主要な事業 その他
担当	市民生活部	芝支所	問い合わせ先 265-1166	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 2 年度 ~ 令和 2 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	芝市民ホール・鳩ヶ谷駅市民センター・ふれあいプラザさくらの施設・設備	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	芝市民ホール・鳩ヶ谷駅市民センター・ふれあいプラザさくらの施設健全性の維持と長寿命化を図り、利用者が施設・設備を安全快適に長期間利用できることを目的とする。	施設・設備の修繕又は改修工事を行うための費用を支出する。	
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	①芝支所・芝市民ホール 外壁ほか改修工事 ②芝市民ホール エレベーター改修工事 ③鳩ヶ谷駅市民センターほか 床張替え工事	項目	実績 単位
		芝支所・芝市民ホール外壁ほか改修工事	127,286,640 円
		芝市民ホールエレベーター改修工事	13,500,000 円
		鳩ヶ谷駅市民センターほか床張替え工事	6,328,800 円
事業の成果 【定性的評価】	施設・設備の改修工事等をおこなうことにより、施設健全性の維持と長寿命化が図られ、地域住民・団体等に交流、会議、研修等の場が提供され地域社会の発展に貢献した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	29目	001細目	02細々目	市民ホール施設維持補修費
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度
予算額(A)	63,728	22,610		169,728		37,728	37,728
決算額(B)=(C)+(D)	62,345	20,912		155,306			
財源※	特定財源(C)	0		0		0	
	一般財源(D)	62,345	20,912		155,306		37,728
概算人件費(E)	2,952	2,808		2,844		2,844	2,844
従事職員人数(人)	常勤 再任用	0.36 0.00	0.36 0.00	0.36 0.00	0.36 0.00	0.36 0.00	0.36 0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	65,297	23,720		158,150		40,572	40,572

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	12 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
53 /60	施設各所に要修繕箇所が見られ、計画的に工事・修繕を行っていく必要がある。また労務単価の上昇が散見されることから、仕様の効率化等事業実施方法の見直しが急務である。	元年度 現状維持で実施 2年度 現状維持で実施 3年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 30年度

事業コード	61101111	事業名称	市民ホール施設運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	芝支所	問い合わせ先	265-1166	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 2 年度 ~ 令和 2 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	芝市民ホール・鳩ヶ谷駅市民センター・ふれあいプラザさくらの施設・設備	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	芝市民ホール・鳩ヶ谷駅市民センター・ふれあいプラザさくらの施設を適切に運営させ、利用者の利便性を高めることを目的とする。	施設利用者が便利・快適に利用できるための施設管理業務を行う。	
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	①市民ホール利用許可に関する業務 ②市民ホールの利用に関わる料金収納業務 ③施設の維持管理に関する業務	項目	実績 単位
		公的団体・免除団体・減額団体	421 件
		一般団体	4,584 件
事業の成果 【定性的評価】	地域住民・団体等に交流、会議、研修等の場を提供し、地域社会の発展に寄与した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	29目	002細目	01細々目	市民ホール施設運営費					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度							
予算額(A)	20,182	20,575	20,941	21,328	21,328							
決算額(B)=(C)+(D)	17,844	20,490	20,830									
財源※	特定財源(C)	0	0	0	0							
	一般財源(D)	17,844	20,490	20,830	21,328							
概算人件費(E)	19,782	21,484	31,271	31,271	31,271							
従事職員人数(人)	常勤	再任用	2.01	1.00	2.28	1.00	3.49	1.00	3.49	1.00	3.49	1.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	37,626	41,974	52,101	52,599	52,599							

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	7 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
46 /60	施設各所に要修繕箇所が見られ、計画的に工事・修繕を行っていく必要がある。また労務単価の上昇が散見されることから、仕様の効率化等事業実施方法の見直しが急務である。	元年度 現状維持で実施 2年度 現状維持で実施 3年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	30年度
---------------	------

事業コード	61101201	事業名称	川口駅前市民ホール指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	川口駅前行政センター	問い合わせ先 59-2982	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	18	年度	～	令和	2	年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援						
根拠法令等							

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民等	同左		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	市民の交流、会議、研修等の場を提供することにより、豊かな市民生活と地域社会の発展に寄与する。	①市民ホール利用許可に関する業務 ②市民ホールの利用に関わる料金収納業務 ③施設の維持管理に関する業務 ④セミナー等の会場設営に関する業務 ⑤飲食サービス等に関する業務		
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	年末年始を除き、年間を通して4つのホールを利用に供し、会場設営など指定管理者が有するノウハウを活かした弾力的で質の高いサービスを提供した。	項目	実績	単位
		会議・セミナー等	349	件
		式典・パーティー等	149	件
	その他	147	件	
事業の成果【定性的評価】	地域住民・団体等に交流、会議、研修等の場を提供し、地域社会の発展に寄与した。			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	利用件数			指標・目標値の説明(算定式)	市民ホールの年間利用件数(会議、式典、その他、催事の開催件数)				
	単位	件	指標の種別	結果						
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
	実績値・達成状況	666	達成	640	達成	645	達成			
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	30目	003細目	02細々目	川口駅前市民ホール指定管理者管理運営費				
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度						
予算額(A)	4,982	4,481	3,990	3,546	3,091						
決算額(B)=(C)+(D)	4,982	4,481	3,990								
財源※	特定財源(C)	802	918	1,794	900						
	一般財源(D)	4,180	3,563	2,196	2,646						
概算人件費(E)		738	702	711	711	711					
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		5,720	5,183	4,701	4,257	3,802					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 /60	施設がオープンして10年以上が経過し、設備や備品等の経年劣化が進んでいることから、今後も市民に快適に利用していただけるよう、計画的な補修等に努めていく。	元年度	現状維持で実施
		2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 30年度

事業コード	61101301	事業名称	コミュニティセンター指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	環境部	朝日環境センター	問い合わせ先	#35-1422	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市コミュニティセンター設置及び管理条例、同施行規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	朝日コミュニティ委員会	主に周辺住民	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	あさひコミュニティセンターを、地域コミュニティの活動拠点施設として運営することにより、地域コミュニティの醸成を図る。	指定管理者により以下の業務を行う。 ・施設の貸出等の管理運営業務 ・周辺住民の地域コミュニティ醸成を目的とした自主事業の開催	
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	施設の貸出等の管理運営業務、周辺住民の地域コミュニティ醸成を目的とした自主事業の開催を下記の指定管理者により実施した。 団体名 朝日コミュニティ委員会 会長 鈴木 昇 指定期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで	項目	実績
事業の成果 【定性的評価】	地元町会を構成する婦人会、子供会、敬老会など幅広い世代の利用があり、地域コミュニティ活動の推進に寄与した。また、指定管理者は町会役員等で組織された団体であり、管理運営事業を行うにあたり、地域に密着したサービスを提供した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	「あさひコミュニティセンター」の年間利用者数			指標・目標値の説明(算定式)	直近5年間における最高年間利用者数 (年間利用者数:25年度10,496人、26年度10,587人、27年度10,395人、28年度9,872人、29年度9,377人)				
	単位	人	指標の種別	結果		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	目標値					10,587	10,587	10,587		
	実績値・達成状況	9,872	未達成	9,377	未達成	9,020	未達成			
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	04款	02項	06項	002細目	05細々目	コミュニティセンター指定管理者管理運営費			
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度			
予算額(A)	1,664	1,664		1,664		1,679	1,694			
決算額(B)=(C)+(D)	1,581	1,575		1,599						
財源※	特定財源(C)	0		0		1,679				
	一般財源(D)	1,581	1,575		1,599		0			
概算人件費(E)	820	780		790		790	790			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	2,401		2,355		2,389		2,469		2,484	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行わなかった			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
52 /60	28年度から利用者数が10,000人を割るなど減少傾向にある。9月に開催された「川口市指定管理者候補者選定及び評価会議」においても管理人の高齢化の課題とともに同様のことが指摘されたことから、今後、それぞれの課題について、管理者と協議していく。	元年度	現状維持で実施
		2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 30年度

事業コード	61200051	事業名称	市民パートナーズステーション施設管理費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先 227-7633(#61-2903)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援
根拠法令等	川口市立かわぐち市民パートナーズステーション設置及び管理条例、川口市立かわぐち市民パートナーズステーション管理規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民、市民団体	市民等		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	市民の社会貢献活動の支援・促進のために、かわぐち市民パートナーズステーションの管理及び運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 市内で活動する社会貢献団体の登録 登録団体への会議室等の貸し出し 		
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	<ul style="list-style-type: none"> 市内で活動する社会貢献団体の登録 登録団体への会議室等の貸し出し 団体が作成した活動に関するチラシ・ポスターの設置 国や県で実施されている助成金の要綱等の設置 	項目	実績	単位
		登録団体数	387	団体
事業の成果 【定性的評価】	市民団体の登録、活動についての相談や情報提供を行い、活動の支援や促進に繋がった。			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	NPO法人・ボランティア団体数			指標・目標値の説明(算定式)	かわぐち市民パートナーズステーション及び社会福祉法人川口市社会福祉協議会の登録団体数の合算					
	単位	団体	指標の種別	結果							
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
	実績値・達成状況	380	400	450	500	550					
	実績値・達成状況	376	未達成	395	未達成	387	未達成				
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)						
	単位		指標の種別								
	目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
	実績値・達成状況										

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	001細目	01細々目	市民パートナーズステーション施設管理費			
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度			
予算額(A)	10,933	11,829		10,859		11,896	11,022			
決算額(B)=(C)+(D)	8,558	9,406		8,777						
財源※	特定財源(C)	539		720		720				
	一般財源(D)	8,019		8,833		8,057	11,176			
概算人件費(E)	26,240		27,300		27,650		27,650		27,650	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	3.20	0.00	3.50	0.00	3.50	0.00	3.50	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	34,798		36,706		36,427		39,546		38,672	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
58 /60	登録申請をする団体も見受けられるが、団体の会員の高齢化等により活動を継続することが難しくなり、登録を取り消す団体も増えているため、登録団体数は減少となった。また、会議室等を利用する団体が固定化してきている。多くの団体にとって魅力ある活動拠点の1つとなるよう周知などを図っていくべきであるとする。	元年度	現状維持で実施
		2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 30年度

事業コード	61200101	事業名称	盛人大学事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	256-9050	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援
根拠法令等	盛人大学事業実施要領

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	50歳以上の市民及び在勤者	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	50歳からの社会貢献意識が高くなる世代を成熟した盛んなる人「盛人」と呼び、地域への関わりをきっかけづくりとして「盛人大学」において各種盛人事業を展開し、この世代の知識、経験を生かす場と交流の場をつくることで地域の活性化を図ることを目的とする。	社会教養コースのほか8コース(全9コース)の講座を実施するとともに、大学祭等の課外活動も行なう。	
30年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	社会教養コースのほか8コース(全9コース)の講座を実施。	項目	実績 単位
		盛人大学受講生	274 人
		公開講座受講者	75 人
事業の成果 【定性的評価】	受講者数は近年横ばいであるが、半数以上は新規受講者が占めており、今後の伸長が期待される。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	盛人大学受講者数			指標・目標値の説明(算定式)	定員数の8~9割程度で端数を調整した数として設定した。				
	単位	人	指標の種別	結果		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	目標値					300	300	280	280	280
実績値・達成状況						295 未達成	274 未達成	274 未達成		
指標②	名称	卒業後に社会貢献活動を行った方の人数			指標・目標値の説明(算定式)	指標①目標値×0.8×0.6 指標①の受講者数目標値に卒業者の概算として0.8を掛け、さらにその6割について端数を調整し目標値とした。				
	単位	人	指標の種別	結果		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	目標値					140	140	130	130	130
実績値・達成状況						100 未達成	92 未達成	未調査		

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	005細目	01細々目	盛人大学事業					
年度	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度					
予算額(A)	4,559	4,484		4,690		4,403	4,403					
決算額(B)=(C)+(D)	3,893	3,499		3,592								
財源※	特定財源(C)	118	80		80		80					
	一般財源(D)	3,775	3,419		3,512		4,323					
概算人件費(E)	22,632	21,294		13,430		11,455	11,455					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	2.76	0.00	2.73	0.00	1.70	0.00	1.45	0.00	1.45	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	26,525		24,793		17,022		15,858		15,858			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	13 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
48 /60	応募者の半数が過去の受講者であり、目標とする卒業後の社会貢献活動へと結びついていない。講座内容の見直しや受講生への啓発を図るとともに、地域や社会貢献団体と連携し、卒業後円滑に社会貢献活動に移行できるような環境を整備していく。	元年度	効率化して実施
		2年度	効率化して実施
		3年度	効率化して実施